

「地域で支える 認知症」

～ わたしにできることって なあに？ ～

令和を迎え、超高齢社会の中で2025年には、5人に1人が認知症を発症するといわれており、認知症は私たちにとって身近な病気になっています。

たとえ認知症になったとしても、住み慣れた地域で暮らし続けたいものです。

地域の中で人とのつながりや居場所がある。また、誰かの支えがあることで、自分らしい暮らしができ、認知症の進行を遅らせることができるといわれています。認知症の方に対する接し方、どのようなお手伝いができるかを一緒に考えてみませんか。

- ・日 時 令和元年 9月25日 (水)
午後2時～3時30分 (開場午後1時45分)
- ・会 場 聖籠町立図書館 会議室
- ・講 師 宮下 美知子 さん
聖籠町社会福祉協議会 地域福祉推進センター
- ・定 員 40名 参加費無料 事前申し込みが必要です
- ・主 催 聖籠町立図書館

最近、忘れっ
ぼくて…
ゴミを出す曜
日を間違える
ことが多く
て…

散歩の途中で
話相手するよ～

隣りだから声
かけましょ
うか？



聖籠町大字諏訪山1560番地1

電 話 0254-27-6166 FAX 0254-27-6167

カウンター又は電話かFAXでお申し込みください